

令和6年度 第2回 西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年7月11日（木） 13時30分から15時30分
- 2 開催場所 西小学校 会議室
- 3 出席委員 中谷 忠司、土屋 雅利、加藤 正寿、山田 悟央、
三上 昌子、岡野 みの、種茂 実予子
- 4 欠席委員 平出 慎一郎、鈴木 将孝、福田 達樹
- 5 オブザーバー 桐澤 祐貴（県居協働センター）
- 6 学 校 渡辺 浩司（校長）、佐野 尚也（教頭）、古田 秀樹（生徒指導主
任）、國年 麻衣子（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 國年 麻衣子

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、中谷会長より加藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）西小児童が抱える課題について
- （2）「適時性と柔軟性のある学校体制の確立」をより強固なものにするために

12 会議記録

司会から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）西小児童が抱える課題について

議長の指示により、教頭から、別紙資料・学校経営書に基づき西小児童が抱える課題について説明があった。保護者アンケートや職員へのアンケートより、「粘り強さに欠けること」が課題であること、それに対し①原因は何か、②「粘り強く頑張る子」を育てるために学校・家庭・地域ではどんなことができそうか、について熟議を行いたい旨の説明を行った。

委員からは、以下の発言があった。

① 原因について

- ・大人が忙しく、見守る時間・余裕がない。親の理想がプレッシャーになってはいけない。（岡野委員）

- ・親がすぐに結果を求めすぎる。子供も先が見えるところでやめてしまうこともあった。親がフォローして二人三脚で子供と進んでいけると良い。(三上委員)
- ・「何のためにやるか」の目的がわかっていると粘り強く取り組めない。本人が大事だと思っていることに対しては取り組みやすい。(山田委員)
- ・それぞれ好きなこと、苦手なことがある。成長するのは我慢のできる子、コツコツ粘れる子。情報過多の時代だが、高学年になる頃に自分の興味がわかれば良いのではないか。(土屋副会長)
- ・体力面も粘り強さに関わると思うが、どうなのか。(中谷会長)
→持久走の時間が減ってはいるが、体力はないわけではない。(校長、生徒指導主任)
- ・失敗を恐れないこと、何でもやらせてみるのが大事。(中谷会長)

② 学校・家庭・地域ではどんなことができそうか

- ・「頑張れ」ではなく「よくできたね」と認める声かけを心がける。(岡野委員)
- ・一つ一つ「合ってる？」と聞いてくることから分かるように、子供には不安感がある。「大丈夫だよ」と認めてあげる。(三上委員)
- ・地域で一貫して子供たちと関わる。行事の中で地域の人が子供たちに声かけをしていくことも大事。(山田委員)
- ・小学校で習うことは生活の基礎であり、知識は今後役立つ。好きなこと、嫌いなことがあっても「知っている」ということで損はない。(土屋副会長)
- ・今の子は困ることも少ない。失敗を恐れず色々経験して欲しいし家庭でもそれを支えて欲しい。(中谷会長)

→今後も「教室は間違ふところ」であること、小さなことから「やрмаいか」と伝えていく。(校長)

(2)「適時性と柔軟性のある学校体制の確立」をより強固なものにするために

議長の指示により、教頭から、別紙資料・学校経営書に基づき「適時性と柔軟性のある学校体制の確立」について説明があった。放課後や休日に関わったできごと、登下校の安全確保、プール授業の見守り等の職員のニーズの中で地域で実現可能なものはないかを熟議したい旨の説明を行った。

委員からは、以下の発言があった。

- ・登下校時の見守りについては、鴨江シニアクラブの総会で会長さんから「ぜひ協力したい」との声もある。(岡野委員)
- ・プールはボランティアを募集したり、クラスを半分に分け児童が交互に見守ることができるのではないか。(三上委員)
- ・自治会で声かけしてもらおう等、西小応援団を集めていく。体育専任の先生がいると担任は見守りに回れる。(山田委員)
- ・登下校時の安全は、いかに安全な道を確保できるかということ。ブロック塀なども気

をつけたい。プールは先生も体力的にも大変なのでボランティアを集めること。(土屋副会長)

- ・犯罪防止のためにも挨拶をよくする地域を作りたい。昔のように高齢者が見守り、必要なら叱ってくれる環境が大事。地域の高齢者の方々にも協力を仰げたら良いが。
(中谷会長)

→学校としては子供に事故があってはならない。地域の応援団についても相談していきたい。夏休みにも宿題で親子で地域の危険箇所を確認してもらう。(校長)

13 その他連絡事項

- ・司会より第3回以降の学校運営協議会の日程につき確認があり、次回会議は令和6年11月28日(木)午後1時30分より会議室で開催する旨の報告があった。